



平成26年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマノホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 山野 義友  
(コード番号 7571)  
問い合わせ先 取締役専務執行役員  
管理本部長 金木 俊明  
電 話 番 号 0 3 - 3 3 7 6 - 7 8 7 8

当社子会社(堀田丸正株式会社)の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社である堀田丸正株式会社において、最近の業績の動向等を踏まえ、同社が平成 26 年 5 月 15 日に公表した平成 27 年 3 月期業績予想を、別添資料のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社の平成27年 3 月期連結業績予想につきましては、本日付「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上

別添資料として、当該子会社の開示資料を添付いたしております。



平成26年8月8日

各 位

上場会社名 堀田丸正株式会社  
 代表者 代表取締役社長 井上 徹  
 (コード番号 8105)  
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 矢部 和秀  
 (TEL 03-3548-8139)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

|                                   | 売上高   | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|-------|------|------|--------|-------------|
|                                   | 百万円   | 百万円  | 百万円  | 百万円    | 円 銭         |
| 前回発表予想(A)                         | 3,342 | △40  | △26  | 177    | 3.86        |
| 今回修正予想(B)                         | 3,228 | △63  | △52  | 154    | 3.36        |
| 増減額(B-A)                          | △114  | △23  | △26  | △23    |             |
| 増減率(%)                            | △3.4  | —    | —    | △13.0  |             |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成26年3月期第2四半期) | 5,127 | 7    | 20   | △5     | △0.11       |

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

|                                   | 売上高   | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|-------|------|--------|-------------|
|                                   | 百万円   | 百万円  | 百万円    | 円 銭         |
| 前回発表予想(A)                         | 2,217 | △2   | 249    | 5.43        |
| 今回修正予想(B)                         | 2,113 | △26  | 229    | 4.99        |
| 増減額(B-A)                          | △104  | △24  | △8     |             |
| 増減率(%)                            | △4.7  | —    | △8.0   |             |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成26年3月期第2四半期) | 2,291 | 8    | 0      | 0.01        |

#### 修正の理由

##### 《連結・個別》

平成26年5月15日に公表いたしました業績予想に対し、平成26年4月から7月までの4カ月累計期間において、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動減が百貨店取引を中心とした和装品及びブランド洋装品に対して予想以上に影響し、大幅な売上高の減少となりました。

また、8月9日において売上高確保のために様々な取り組みを行っておりますが、平成26年4月から7月までの反動減の影響を吸収することが出来ず、当第2四半期累計期間の売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益を上記のように下方修正いたします。

なお、平成27年3月期通期の連結業績につきましては、売上高への取り組みが堅調に推移するものと予想しているため、業績予想に変更はありません。

※上記の業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、記述されている業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上